

JAF エアロビック競技・採点規則 2017-2020 追加・削除・訂正内容
(2017年8月1日から適応)

JAF 審判委員会 2017.6.17 作成

第1部:「公式競技」規則 第1章 ~ 第7章

ページ	変更前	変更後																		
P5 左側 ♪実施の際の基本 ルールの表、「ミックス・ペ ア/トリオ/グループ部門」 の区分を訂正・文章追加	「ミックス・ペア/トリオ/グループ部門」 ・全ての難度エレメントは、選手間で接触することなく実施 ・全ての難度エレメントは、同時またはカノンで実施(身体の 向きや方向は自由)	「ミックス・ペア/トリオ部門」 ・全ての難度エレメントは、選手間で接触することなく実施 ・全ての難度エレメントは、同時またはカノンで実施(身体の向きや方向は自由) ・ <u>全員が同じ難度エレメントを実施しなければならない。</u> 「グループ部門」 ・全ての難度エレメントは、選手間で接触することなく実施 ・最大2個の異なった難度エレメントは同時に1回のみ実施可で、難易度の低い難度 エレメントが評価される。 <u>それ以外の難度エレメントはミックス・ペア部門やトリオ部 門と同様に、全ての選手が同じ難度エレメントを同時またはカノンで実施(身体の向き や方向は自由しなければならない。</u>																		
P5 右側 3.6 リフトの実施[ミ ックス・ペア/トリオ/グル ープ部門]の訂正	リフトの定義: 最低 1 人の選手の身体がフロアから離れ て、腰の位置が下で支える選手の肩の位置よりも上に持 ち上げられることをいう。リフト開始時、下で支える選手は <u>立位</u> であること。	リフトの定義: 最低 1 人の選手の身体がフロアから離れて、腰の位置が下で支 える選手の肩の位置よりも上に持ち上げられることをいう。リフト開始時、下で 支える選手は <u>直立</u> であること。																		
P5 右側 3.6 リフトの実施[ミ ックス・ペア/トリオ/グル ープ部門] ♪実施の際の 基本ルールの 4 項目目の 訂正	・持ち上げられている選手の腰の位置が、下で支える選手 の肩の位置よりも下になっている動作、または下で支え る選手が動作の開始時に <u>立位</u> でなかった場合には、その 動作はリフトではなく、「コラボレーション」と認識される。	・持ち上げられている選手の腰の位置が、下で支える選手の肩の位置よりも下 になっている動作、または下で支える選手が動作の開始時に <u>直立</u> でなかった 場合には、その動作はリフトではなく、「コラボレーション」と認識される。																		
P7 右側 4.8 難度審判員 2.審 査 3 項目目の最後に文章 を追加と 2 項目の追加 ※これら文章の追加によ り P7 の後半部分が P8 へ 移動	・グループ部門においては、最大 2 個の異なった難度エレ メントは同時に1回のみ実施可で、難易度の低い難度エレ メントが評価されるが、2 回の実施があった場合は、2 回 目の評価点は与えない(評価点: 0.0 点)。	・グループ部門においては、最大 2 個の異なった難度エレメントは同時に1回のみ実 施可で、難易度の低い難度エレメントが評価される。2 回の実施があった場合は、2 回目の評価点は与えない(評価点: 0.0 点)が、 <u>難度エレメントの実施数には含まれ る。</u> ・ <u>ミックス・ペア部門やトリオ部門で、もし異なった難度エレメントを選手が同時に実施 した場合には、評価点は「0.0 点」になるが、難度エレメントの実施数には含まれる。</u> ・ <u>ミックス・ペア部門やトリオ部門、グループ部門でメンバーの中の限られた選手のみ 難度エレメントを実施し、その他の選手は難度エレメントを実施しなかった場合には、 選手全員が難度エレメントを実施しなかったとして、評価点は「0.0 点」になり、難度エ レメントの実施数にも含まれない。</u>																		
P8 左側の表内 ♪評価時の 注意点 6 項目目の内容の 訂正と 7 項目目の追加	・[ミックス・ペア/トリオ/グループ部門] 全ての選手が同じ エレメントを同時に実施し、落下なしに最低条件を満たし た場合のみ加点されるため、連結したエレメントが同じエ レメントでなかったり、カノンで実施した場合には、難度エ レメントの最低条件の有無や落下の有無に限らず、個々 の難度エレメントの <u>難度点</u> は「0.0 点」になり加点もしない。	・[ミックス・ペア/トリオ/グループ部門] 全ての選手が同じエレメントを同時に実 施し、落下なしに最低条件を満たした場合のみ加点されるため、連結したエレメ ントが同じエレメントでなかったり、カノンで実施した場合には、難度エレメントの 最低条件の有無や落下の有無に <u>関わらず</u> 、個々の難度エレメントの <u>評価点</u> は 「0.0 点」になり加点もしないが、 <u>難度エレメントの実施数には含まれる。</u> ・ <u>アクロバティック・エレメントと難度エレメントを連結で実施する場合には、アクロ バティック・エレメントの終了は両足を揃えて同時に着地し、その両足での着地 が次の難度エレメントの開始動作(離床)にならなければならない。それらの動作 間には停止、躊躇、移行動作を入れてはいけない。</u>																		
P9 右側 ♪難度エレメントの 最低条件 B グループの 訂正と追加	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ファミリー</th> <th>最低条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Support (サポート)</td> <td>- フロアに接触せずに実施する</td> </tr> <tr> <td>V-Support (V-サポート)</td> <td>- フロアに接触せずに実施する</td> </tr> <tr> <td>Horizontal Support (ホリゾンタル・サポート)</td> <td>Wenson Support, 全ての Planche (ウエンソン・サポート, 全てのプランジェ) ...</td> </tr> </tbody> </table>	ファミリー	最低条件	Support (サポート)	- フロアに接触せずに実施する	V-Support (V-サポート)	- フロアに接触せずに実施する	Horizontal Support (ホリゾンタル・サポート)	Wenson Support, 全ての Planche (ウエンソン・サポート, 全てのプランジェ) ...	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ファミリー、他</th> <th>最低条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Support (サポート)</td> <td>- フロアに接触せずに実施する</td> </tr> <tr> <td>V-Support (V-サポート)</td> <td>- フロアに接触せずに実施する</td> </tr> <tr> <td><u>High V-Support (ハイ・V-サポート)</u></td> <td>- <u>背中がフロアと平行である</u></td> </tr> <tr> <td>Horizontal Support (ホリゾンタル・サポート)</td> <td>Wenson Support, 全ての Planche (ウエンソン・サポート, 全てのプランジェ) ...</td> </tr> </tbody> </table>	ファミリー、他	最低条件	Support (サポート)	- フロアに接触せずに実施する	V-Support (V-サポート)	- フロアに接触せずに実施する	<u>High V-Support (ハイ・V-サポート)</u>	- <u>背中がフロアと平行である</u>	Horizontal Support (ホリゾンタル・サポート)	Wenson Support, 全ての Planche (ウエンソン・サポート, 全てのプランジェ) ...
ファミリー	最低条件																			
Support (サポート)	- フロアに接触せずに実施する																			
V-Support (V-サポート)	- フロアに接触せずに実施する																			
Horizontal Support (ホリゾンタル・サポート)	Wenson Support, 全ての Planche (ウエンソン・サポート, 全てのプランジェ) ...																			
ファミリー、他	最低条件																			
Support (サポート)	- フロアに接触せずに実施する																			
V-Support (V-サポート)	- フロアに接触せずに実施する																			
<u>High V-Support (ハイ・V-サポート)</u>	- <u>背中がフロアと平行である</u>																			
Horizontal Support (ホリゾンタル・サポート)	Wenson Support, 全ての Planche (ウエンソン・サポート, 全てのプランジェ) ...																			

P10 右側 ✚ 難度要素の最低条件 D グループの訂正	ファミリー	最低条件			ファミリー、他	最低条件		
	SPLIT (スプリット)	-両脚の角度は、最低 170° にする			SPLIT (スプリット)	- 両脚の角度は、最低 170° にする		
P15 左側 ✚ 実施審判員による特定の難度要素に対する減点 A グループの最下段に追加	A グループの難度要素に特定される減点	0.1	0.3	0.5	A グループの難度要素に特定される減点	0.1	0.3	0.5
	フロアに2回以上、または2箇所以上接触した			0.5	フロアに2回以上、または2箇所以上接触した			0.5
					エクスプローシブ・プッシュ・アップ・ファミリーで、両手と両足のフロアからの離床が同時でない		0.3	
					プッシュ・アップでフロアに着地する難度要素で、両手と両足のフロアへの着地が同時でない		0.3	
P15 右側 ✚ 実施審判員による特定の難度要素に対する減点 B グループの内容の訂正、削除、追加	- 全ての難度要素：2回以上のフロアへの接触は落下と考える。 - 落下は「1.0」の実施減点になる。				- 全ての難度要素：2回以上、または2箇所以上のフロアへの接触は落下と考える。 - 落下は「1.0」の実施減点になる。			
	B グループの難度要素に特定される減点	0.1	0.3	0.5	B グループの難度要素に特定される減点	0.1	0.3	0.5
	フォームが不正確	0.1	0.3		フォームが不正確	0.1	0.3	
	L-サポートと V-サポートの両脚が揃っていない	0.1	0.3		L-サポートと V-サポートの両脚が揃っていない	0.1	0.3	
	身体の一部がフロアに接触した			0.5	ハイ・V-サポートで、背中がフロアと平行でない		0.3	
	水平・サポート・ファミリーで体幹/両脚がフロアと平行でない	0.1	0.3		水平・サポート・ファミリーで体幹/両脚がフロアと平行でない	0.1	0.3	
			
	フロアに1回接触した			0.5	フロアに1回接触した			0.5
					フロアに2回以上、または2箇所以上接触した		1.0	
	P69 「4.10 芸術審判員 B.エアロビク・コンテンツ ✚ AMP コンテンツの速記」の最下段の訂正	...	劣る	1.2 点	...	劣る	1.2 点	
A ⁻ AAAAAAAAA (1AMP)		不可	1.1 点	A ⁻ AAAAAAAAA (1AMP)	不可	1.1 点		
A ⁻ A ⁻ AAAAAAAAA (2AMP)		不可	1.0 点	A ⁻ A ⁻ AAAAAAAAA (2AMP またはそれ以上)	不可	1.0 点		
P77 「第7章 緊急事態」右側最下部の文章の誤字を訂正	「第7章 緊急事態」 ... 上記以外の状況が発生した場合、または選手の過失ではない事由により競技エリアへの登場が遅れた場合は、主任審判員が検討し解決する。主任審判員(最高主任審判員)の判断が最終決	「第7章 緊急事態」 ... 上記以外の状況が発生した場合、または選手の過失ではない事由により競技エリアへの登場が遅れた場合は、主任審判員が検討し解決する。主任審判員(最高主任審判員)の判断が最終決定となる。						

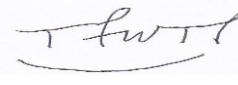
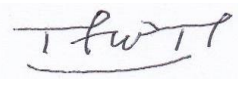
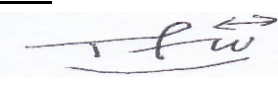
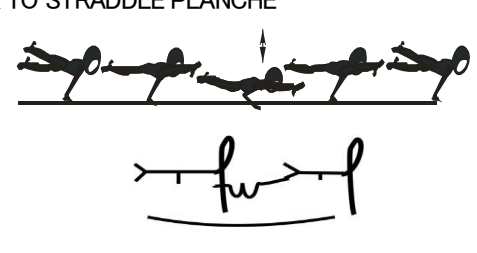
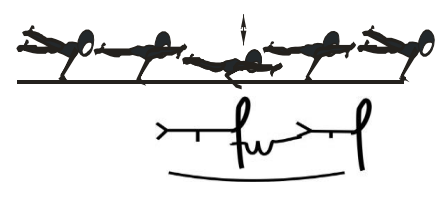
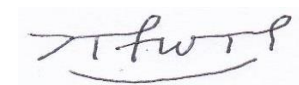
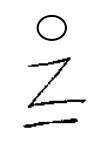
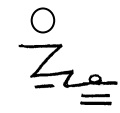

第1部:「公式競技」規則 付録1:「エアロビク競技」用語解説集

ページ	変更前	変更後
P1 正式名称(読み方):「AMP シークエンス」 解説(定義/意味)の文章内容の追加	<ul style="list-style-type: none"> 正式名称(読み方): AMPシークエンス <ul style="list-style-type: none"> 解説(定義/意味): Aerobic Movement Pattern Sequenceの略。AMPで完全な8カウントで構成された動作を意味し、1つのまとまりを1セットとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 正式名称(読み方): AMPシークエンス <ul style="list-style-type: none"> 解説(定義/意味): Aerobic Movement Pattern Sequenceの略。AMPで完全な8カウントで構成された動作(音楽のフレーズの1拍目から8拍目までに合わせて実施)を意味し、1つのまとまりを1セットとする。

第1部:「公式競技」規則 付録2:「ジュニア」「ユース1」「ユース2」ルール

ページ	変更前	変更後
左端の7番目の欄の内容の追加	<ul style="list-style-type: none"> 必修要素(4個) ※連結せずに、MP や TR、GR ではメンバーが同時に実施 	<ul style="list-style-type: none"> 必修要素(4個) ※連結せずに、MP や TR、GR ではメンバーが同時に実施 【MP、TR、GR では必修要素の評価点を得るには、メンバー全員が同時に同じ必修要素を連結なしで実施】

第1部:「公式競技」規則 付録4:「難度エレメント・プールと評価点」

ページ	変更前	変更後
P20 「1.0」の上から1番目の欄に(B200)の2個と、(B210)を1個追加		(B200) <u>PLANCHE TO LIFTED WENSON BACK TO PLANCHE</u>  (B200) <u>PLANCHE TO LIFTED WENSON BACK TO STRADDLE PLANCHE</u>  (B210) <u>PLANCHE TO LIFTED WENSON BOTH SIDES</u> 
P20 「1.0」の上から2番目の欄の B200 の難度エレメントに、追加	B200 STRADDLE PLANCHE TO LIFTED WENSON BACK TO STRADDLE PLANCHE 	B200 STRADDLE PLANCHE TO LIFTED WENSON BACK TO STRADDLE PLANCHE  B200 <u>STRADDLE PLANCHE TO LIFTED WENSON BACK TO PLANCHE</u> 
P38 「0.6」の上から1番目の欄に C426 を追加		C426 <u>SWITCH SPLIT LEAP 1/1TURN</u> 
P38 「0.7」の上から2番目の欄に C437 を追加		C437 <u>SWITCH SPLIT LEAP 1/1TURN TO SPLIT</u> 
P50 「0.8」の上から1番目の欄に D148 を追加		D148 <u>4/1 TURNS</u> 4 
P50 「0.9」の上から2番目の欄に D148 を追加		D159 <u>4/1 TURNS TO VERTICAL SPLIT</u> 4 